## 温もりを届けたい、手からこころへ・・・・・・

## たまちゃん通信 68号

今月の情報

E-mail

E-mail:honbu@otedama.jp

お問い合わせなどメールをご利用ください

URL 台 http://www.otedama.jp

TICLP.// W W W.OCEGama.JP ● たまちゃん通信はホームページに掲載 日本のお手玉の会本部

〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10番 1号 ▼ TEL: 0897-32-0302

FAX: 0897-32-0302

## 「お手玉遊びで笑顔を広げよう」に190人参加 佐賀お手玉バルーン支部がお手玉遊びの集いを開く



日本のお手玉の会佐賀お手玉バルーン支部は、平成27年5月17日(日)、 佐賀新聞文化センターのエスプラッツホールで、第2回佐賀県お手玉遊び の集い「お手玉遊びで笑顔を広げよう」を開催しました。

集いには、子どもから大人まで県民190人の参加と、中国、韓国、インド、 スリランカ、アフリカかなどからの留学生12人も招待して、国際色豊かな大 会となりました。また、スタッフとして佐賀商業高校の生徒さん20人がボラ ンティアとして参加して、運営に当たりました。

第1部は、「お手玉の歴史と効能」を紹介。

第2部は、「お手玉で遊ぼう」のテーマで、指つまみ、上げてつかむ、2個ゆりなどのウォーミングアップや、「むすんでひらいて」のお手玉体操、「こいのぼり」や「シャボン玉」の歌にあわせてお手玉を楽しみました。

また、コンクールとして、大人は両手2個ゆり、片手2個ゆりを、子どもは

両手2個ゆりなどを行いました。留学生も参加し、上手にできた人には、金賞、銀賞、銅賞が贈られ、会場は盛り上がりました。

第3部は、「ふれあい広場」ということで、「妖怪ウオッチ」や「みんなで歌おう」などを参加者全員で歌いました。 声楽家でもある勝田友彰支部会長は、「折鶴」「千の風になって」などを歌い、会場を魅了しました。

フィナーレは、全員でお手玉をしながら、「花は咲く」と「あまちゃん」を歌い、会場いっぱいにお手玉が舞う中で、 楽しい「お手玉遊びの集い」を終了しました。



意情的意义



佐賀商業高校の生徒さん 20 名が ボランティアで運営に協力して くださいました





参加者全員でお手玉を操る



中国・韓国・インド・スリランカ・アフリカからの 留学生も参加して、ともにお手玉遊びを楽しむ









